

社協の輪

2026
6-7
No.226



▲デイハウス洲本カナリアとの交流

LINE UP

- 「洲本市ひきこもりサポートセンターつぼみ」のご紹介
- フードドライブをご存じですか？
- 「すもとの会」発足！
- 在宅療養者のつどい交流会
- 権利擁護デスクのご案内



洲本市社協
キャラクター
「みっくマン」

 この広報紙は、赤い羽根共同募金の
の配分を受けて発行しています。

「洲本市ひきこもり サポートセンターつぼみ」

～ひとりで悩まないで、
あなたの一歩によりそいます～

相談支援 電話・来所・家庭訪問・メール
※心理士による個別相談(無料)もあります。

広報啓発 各種情報発信、講師派遣「不登校・ひきこもり」への正しい理解促進を図っていきます

家族会 @やまて会館

「ハチドリの会」

(第3金曜日 10:00～11:30)

ひきこもりがちな方(30歳以上)の保護者

「ヤング親の会」

(第3火曜日 16:30～17:30)

登校しぶりや不登校に悩む保護者

相談・問い合わせ先

洲本市社協

☎0799-26-0022 / FAX 0799-26-0021

e-mail tubomi@sumoto-wel.or.jp



ひきこもりや不登校などでお悩みのご本人・ご家族の相談に応じ、社会福祉士・精神保健福祉士等が寄り添いながらサポートしていきます。「誰に相談したらいいかわからない」「家族としてどう接すれば…」そんな想いや悩みを抱えたまま、ひとりで悩まなくて大丈夫です。まずはご相談ください。

居場所

「わかくさカフェ」 ～みんなの居場所～

(金曜日 10:00～15:00 / 昼食付200円)

内容 調理、買物、お出かけ、レクリエーション等

「わかくさラボ」 ～心を整え働く準備を～

(水曜日 13:00～15:00 / 調理時のみ200円)

内容 調理、内職、スポーツ、お出かけ等

「わかくさフリースペース」 ～いつでも気軽にどうぞ～

(月～金曜日 8:30～17:15)

内容 会館内の花壇の水やり、清掃活動、おしゃべり等



▲調理



▲商店街を散策

認知症をささえる家族の会

「すもとの会」 発足!

この度、洲本市総合福祉会館(やまて会館)Eハウスにて認知症をささえる家族の会「すもとの会」が新たに発足しました。

5月1日(金)に初開催された第1回「すもとの会」では、リラックスのできる空間でお茶を飲みながら、日々の介護の悩みや頑張り等について、皆さんでお話されていました。

認知症について感じる不安や悩みをひとりで抱え込まない、ホッと一息つくことのできる居場所になればと思います。

今年度は年4回開催、次回は8月7日(金)13時30分から開催を予定しています。



「もったいない」を「ありがとう」に

フードドライブをご存じですか?

「たくさんもらって余っている」「食べきれない」など、ご家庭に眠っている食品・食材はありませんか? 「フードドライブ」は、ご家庭などで余っている食品・食材を持ち寄り必要な方にお渡しする活動です。誰でも気軽に参加でき、食品ロスの削減にもつながります。みなさまのあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。



設置場所

- マルナカ洲本内膳店
- 洲本市役所生活環境課
- やまて会館
- みやまホール

対象食品

未開封で1か月以上賞味期限が残っている常温保存が可能な食品。生鮮食品やアルコールなどはお断りしています。

「権利擁護デスク」のご案内

洲本市社協では、「権利擁護デスク」を設置し、成年後見制度や日常生活自立支援事業などに取り組んでいます。そして、全ての人の尊厳が守られ、地域社会とのつながりの中で自分らしい生活が送れるよう、以下の取り組みを実施しています。

お気軽にお問い合わせください。

成年後見・
権利擁護相談

普及・啓発

関係機関・
団体との連携

法人後見業務
日常生活自立支援事業

相談・問い合わせ先

洲本市社協 洲本支部（☎26-0022）
五色支部（☎35-1166）

第27回

在宅療養者のつどい交流会

5月12日(火)、やまて会館にて第27回『在宅療養者のつどい交流会』が開催され、約80名の参加がありました。午前には音楽グループ『P&ピピ』によるオープニング演奏、午後は各ミニデサービスによる歌や踊り、演奏の披露がありました。

グループの垣根を越えた会場全体での踊りや手拍子もあり、賑やかな雰囲気にも包まれ、笑い合い、つながりが深まった貴重な場となりました。



「ふくし」の人 リレーコラム ⑮

私は、同居していた祖父母が大好きで、幼い頃からたくさんの愛情を注いでもらい「大人になったら恩返しがしたい」という思いから、介護福祉士を目指しました。

初めて就職したのは地元のデサービスでした。毎日たくさんの利用者さんとお話をしながら仕事ができとても楽しかったのですが、職員同士の人間関係に悩み、半年ほどで退職してしまいました。「もう介護は向いていないのではないかと」落ち込んでいる時に、地元の先輩から「知人が働いている施設があるよ。」と紹介してもらったのが、現在、勤務しているたちばな苑でした。見学に行くと、職員同士の雰囲気がとても良く、利用者さんへの声掛けや介護もとても丁寧で「ここで働いてみたい。」と強く感じました。

しかし、当時は車も持っておらず、地元の姫路から淡路島へ移住することへの不安や、祖母と離れて暮らす寂しさもあり、何度も悩みましたが、

市内の社会福祉法人で活躍している「ふくし」の人をリレー方式で紹介していきます。

共催：ほっとかへんネット洲本
(洲本市社会福祉法人連絡協議会)

それでも「やっぱりたちばな苑で介護の仕事がしたい」という気持ちが強く、思い切って淡路島へ移住することに決めました。

初めての一人暮らしは想像以上に大変で、仕事と私生活の両立に余裕がなくなることもあります。それでも、たちばな苑には何でも相談できる先輩方がいて、困った時にはいつも支えてくださいます。利用者さんの笑顔や「ありがとう」の言葉にも励まされ、毎日やりがいを感じながら楽しく働いています。

まだまだ未熟ですが、初心を忘れず利用者様一人ひとりに寄り添える介護福祉士になれるようこれからも、日々頑張っていきたいです。



社会福祉法人 洲本たちばな福祉会
特別養護老人ホーム たちばな苑
介護職員 井上 舞

社協会費にご協力をお願いします

社会福祉協議会（社協）は、市民の皆様を会員とする民間の福祉団体であり、皆様からご協力をいただく会費を運営基盤としています。

会費制度は、地域の皆様が一つの輪となって、洲本市の地域福祉を支えていくもので、福祉活動への参加の一つでもあります。是非、「社協会費」にご協力をお願いいたします。

会費の種類

- 一般会費（600円）：各世帯
- 賛助会費（3,000円）：社協活動に賛同いただく個人や団体
- 特別会費（5,000円）：法人や企業

～会費を活用した取組み～



▼ふれあいサロン

▲まちの子育てひろば



総合相談

- 心配ごと（何でも相談）、ボランティア、介護、権利擁護、障がい、不登校・ひきこもり相談（常設）月～金曜日 9時～17時
- 心理士による不登校・ひきこもり個別相談（年6回）7月21日（火）①14時～②15時～（無料・先着2名）

ひきこもりサポートセンター つぼみ

- 居場所「わかくさカフェ」毎週金曜日 10時～15時@やまて会館
- 家族の会「ハチドリの会」毎月第3金曜日 10時～11時半@やまて会館
- 家族の会「ヤング親の会」毎月第3火曜日 16時半～17時半@やまて会館

認知症を支える

- オレンジカフェ「やすらぎ学園」毎月第1・3金曜日 10時～15時@やまて会館
- オレンジカフェ「おれんじランブごしき」毎月第3金曜日 10時～11時半@旧たかたクリニック
- 家族の会「ごしきの会」毎月第2火曜日 13時半～15時半@みやまホール
- 家族の会「すもとの会」（年4回）8月7日（金）13時半～15時@やまて会館

まちの子育てひろば

- まちの子育てひろば毎月第2火曜日 10時～11時半@やまて会館
- プレママ&ベビーくらぶ毎月第3火曜日 10時～11時半@やまて会館

申込・問い合わせ先 洲本市社会福祉協議会（代表）☎26-0022

洲本市社協

検索

寄付のお礼（R8.4.1～5.31・順不同）

【寄付】

三六会 様……………33,756円
ACT宅内工事組合 様……………60,000円
匿名……………おもちゃ一式

【善意銀行】

- 老人福祉のために このゆびとーまれ淡路 様……………3,600円
浄光寺べっちゃんい 様……………5,600円
- 障害者福祉のために 小嶋 朝子 様……………2,000円
匿名……………10,000円
- 子育て支援のために 表原 美知代 様……………2,000円
匿名……………10,000円

編集・発行／社会福祉法人 洲本市社会福祉協議会

本部・洲支部 〒656-0024 洲本市山手二丁目2-26 ☎0799-26-0022 FAX.0799-26-0021
五色支部 〒656-1334 洲本市五色町広石中90-5 ☎0799-35-1166 FAX.0799-35-1167

社協HP

Facebook

Instagram

